

主要な経済指標の発表予定と予測 (10/15～10/18)

経済調査部 エコノミスト

坂中弥生

03-3591-1242

yayoi.sakanaka@mizuho-ri.co.jp

【来週の注目材料】※（ ）内はみずほ総研予想

15日 : 設備稼働率(8月)

: 臨時国会召集

18日 : 黒田日銀総裁挨拶(全国信用組合大会)

: 岩田日銀副総裁講演(中央大学経済研究所創立50周年記念公開講演会)

機械受注は3カ月ぶりに増加

8月の機械受注(船舶・電力を除く民需、10/10発表)は、前月比+5.4%(7月同▲0.0%)と3カ月ぶりに増加し、受注額は8,193億円とリーマン・ショック発生直後の2008年10月以来の水準まで回復した。製造業からの受注(同+0.8%)は4カ月連続、非製造業からの受注(同+6.2%)は2カ月連続の増加となった。船舶・電力を除く民需の9月が前月比▲14.1%以上であれば7～9月期は前期比プラスとなる計算であり、2四半期連続増加の可能性が高まった。

国内企業物価は前月比上昇が続く

9月の国内企業物価指数(10/11発表)は、前月比+0.3%、前年比+2.3%となった。電気料金が値上がりしたほか、鉄鋼などで円安による輸入コスト上昇分の価格転嫁が進み、前月比では3カ月連続でプラスとなった。前年比でみると、昨年の石油・石炭製品の価格水準が高かったため、伸びは前月から横ばいとなった。

来週は設備稼働率が発表される。

設備稼働率は一時的に低下

8月の鉱工業生産指数が7月の反動で一時的に低下したことに伴い、8月の設備稼働率も小幅の低下が見込まれる。もっとも、自動車や一般機械を中心に増産基調は続き、設備稼働率も上昇傾向を維持するだろう。

執筆担当～ 坂中弥生

予測担当～ 米国主要経済指標(ダイアリー掲載分): 山崎亮

●当レポートは情報提供のみを目的として作成されたものであり、商品の勧誘を目的としたものではありません。本資料は、当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。また、本資料に記載された内容は予告なしに変更されることもあります。

【 来週のダイアリー 】

日付	経済指標等		予想	前回	前々回	
延期	米	雇用統計(9月)				
		失業率	[+7.3%]	7.3%	7.4%	
		非農業部門雇用者数	[+170千人]	+169千人	+104千人	
		時間当たり賃金(全従業員ベース)	[+0.2%]	+0.2%	±0.0%	
		貿易収支(8月)	▲395億 ^{ドル}	▲391億 ^{ドル}	▲345億 ^{ドル}	
10/11(金)	米	小売売上高(9月) ※	[±0.0%]	+0.2%	+0.4%	
		ミシガン大消費者信頼感指数(10月速報)	[75.0]	77.5	82.1	
		生産者物価指数(9月) ※	+0.2%	+0.3%	±0.0%	
		[食品・エネルギーを除く]	N.A.	±0.0%	+0.1%	
G20(20か国財務大臣・中央銀行総裁会議、ワシントンD.C.) (10・11日)						
10/12(土)	中	貿易収支(9月)	米ドル	+262億 ^{ドル}	+285億 ^{ドル}	+178億 ^{ドル}
		輸出総額(9月)	前年比	+5.5%	+7.2%	+5.1%
		輸入総額(9月)	前年比	+7.0%	+7.0%	+10.9%
10/14(月)	日	体育の日(日本休場)				
	中	消費者物価指数(9月)	前年比	+2.8%	+2.6%	+2.7%
	米	コロンプスデー(祝日)				
		バーナンキFRB議長講演(メキシコシティ)				
10/15(火)	日	設備稼働率(8月)	N.A.	99.3	95.8	
	米	ニューヨーク連銀製造業業況指数(10月)	[4.0]	+6.3	+8.2	
10/16(水)	日	5年利付国債入札				
	米	消費者物価指数(9月) ※	前月比	[+0.2%]	+0.1%	+0.2%
		[食品・エネルギーを除く]	前月比	[+0.2%]	+0.1%	+0.2%
		ベージュブック(地区連銀経済報告)				
泰	金融政策決定会合					
10/17(木)	米	鉱工業生産指数(9月) ※	前月比	[+0.4%]	+0.4%	±0.0%
		設備稼働率(9月)		78.0%	77.8%	77.6%
		住宅着工件数(9月) ※	年率	[90.5万件]	89.1万件	88.3万件
		住宅着工許可件数(9月)	年率	[93.5万件]	92.6万件	95.4万件
		フィラデルフィア連銀製造業業況指数(10月)		[+10.0]	+22.3	+9.3
	失業保険新規申請件数(～10/12)		[320千人]	374千人	308千人	
10/18(金)	日	黒田日銀総裁挨拶(全国信用組合大会)				
		岩田日銀副総裁講演(中央大学経済研究所創立50周年記念公開講演会)				
	中	実質GDP(7～9月期)	前年比	+7.8%	+7.5%	+7.7%
		鉱工業生産(9月)	前年比	+10.2%	+10.4%	+9.7%

※の米国の指標は、米政府機関一部閉鎖のため、発表が延期になる場合があります。

予想：[]はみずほ総合研究所予想、それ以外はコンセンサス(Bloomberg等)。予定は変更になる可能性があります。
 日：日本、米：米国、欧：欧州、英：英国、独：ドイツ、中：中国、韓：韓国、印：インド、尼：インドネシア、
 泰：タイ、比：フィリピン、伯：ブラジル、馬：マレーシア